試料の取り扱いにおける注意事項
標　準　化　事　業　用

感染などの危険性があるので、通常の患者検体と同様に注意して取り扱ってください。

試料の取り扱い

試料 1,2 (3.0mL)	**凍結品　−10℃以下保存（できれば－30℃以下）** 流水（水道水）にて融解（5～10 分）、冷蔵庫にて 2 時間以上（安定化時間）放置後、当日中に測定してください。

（2026.11 月実施分から）